

事故防止 251号
2024年3月21日

各都道府県知事
各保健所設置市長 殿
各特別区長

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業 第76回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第76回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします
(<https://www.med-safe.jp/>)。

なお、本報告書は3月25日(月)に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意ください
ますようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第76回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2023年10月～12月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2023年			合計
	10月	11月	12月	
報告義務対象医療機関による報告件数	505	416	523	1,444
参加登録申請医療機関による報告件数	113	57	80	250
報告義務対象医療機関数	275	275	275	—
参加登録申請医療機関数	966	1,002	1,022	—

（第76回報告書 14頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2023年10月～12月	
	件数	%
薬剤	99	6.9
輸血	2	0.1
治療・処置	504	34.9
医療機器等	43	3.0
ドレーン・チューブ	105	7.3
検査	71	4.9
療養上の世話	412	28.5
その他	208	14.4
合計	1,444	100.0

（第76回報告書 15頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,465（事例情報報告参加医療機関数 780施設を含む）

2) 報告件数（第76回報告書 18頁参照）

①発生件数情報報告件数：290,885件

②事例情報報告件数：9,986件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（1）退院前後の処方間違いに関連した事例

【22～48頁参照】

（2）永久気管孔のある患者に無効な補助換気を行った事例

【49～60頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）徐放性製剤の粉砕投与（医療安全情報 No. 158）

【67～78頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<https://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。